



浜小だより

5月号

No. 2

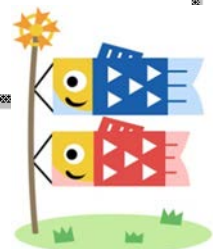
茅ヶ崎市立浜須賀小学校 TEL 85-1184

平成29年4月28日 校長 柴山 比都美

新学期が始まり1ヶ月。子どもたちの笑顔が光っています。

新緑が眩しい季節となりました。浜須賀小学校の運動場には、笑顔いっぱいに駆け回る子どもたちの姿があります。私たち大人は、そんな子どもたちからたくさんの元気をもらっています。

ホップ(牛乳+パン等)、ステップ(通常より1品少ない)、ジャンプ(通常給食)と段階を追って実施されている1年生の給食も、昨日からジャンプの段階に入りました。昨日の給食は、竹の子ごはん。まさに旬の食材でした。学校給食は、みんなで一緒に食べることで、食べず嫌いで口にしようとしなかった物や嫌いな物も少しずつ食べられるようになります。また、季節を感じられる旬の食材を一番おいしく食べられる時期に提供することを心がけています。無農薬、低農薬の食材、地産地消の食材、手作りを心がけた茅ヶ崎市の給食です。たくさん食べて、逞しく成長してほしいですね。



1年生を迎える会。勇気100%をみんなで熱唱。

昨日の1年生を迎える会では、運営委員の「会をみんなで盛り上げましょう。」の言葉に、2年生以上の上級生みんなが「1年生入学おめでとう」の気持ちを込めて臨みました。勇気100%の歌は、体育館割れんばかりの大声で、素晴らしい歌声でした。浜須賀小学校に赴任し、素晴らしいと感心することは、体育館などに全校が集まったときの話を聞く姿勢です。誰も話をしている人がいません。学校がとても落ち着いています。その要因は、第一に考えられることは、学校と、児童、保護者、地域の良い関係ができているのだと思いました。第二に授業づくりで浜須賀小学校が続けている「きこう・はなそう・考えよう～考える力を伸ばす授業づくり～」が続いている成果だと思いました。まず、人の話を聞くことから主体的な学びが始まります。そして、考える、人から学ぶ、という深い学びとなっていきます。全校で取り組んでいる成果だと思えます。本当に感心させられます。

子どもたちにお願ひしたことは、「上級生が、下級生の良いお手本となること」です。特に、6年生の最上級生としての意識が大事です。「あいさつがあまりできていないこと」と「登下校の交通ルールが守られていないこと」は、残念なところですが。集団登校の時は、右端を1列で交通ルールを守って立派に登校できていましたが、集団登校でなくなった途端、道いっぱいに広がって歩いている人が多く、危険を感じています。車だけでなく、自転車もスピードを出しています。「自分の命は自分で守る」を徹底していきたいと思えます。

5月のゴールデンウィーク ゆっくり過ごしてください。

4月は、心新たに「よし頑張るぞ。」という子どもたちの意気込みが感じられます。新しい先生、新しい仲間との出発は、それぞれの今までの経験をもとに自分達のクラスを作っていく大事な1ヶ月でした。特に1年生は、場所が幼稚園、保育園から小学校に変わりとても疲れたことと思えます。5月のゴールデンウィークは、心も体もゆっくり休めてください。



4月21日(金) 1年交通安全教室
「交通安全Vサイン、止まる・見る」